

## ●秋がだんだん近くに感じられるようになって来ました。

①秋は空も雲も楽しみのひとつ。雲を眺めてみてはいかがですか・・・



暑かった夏もようやく過ぎ、秋は過ごしやすい心地の良い季節ですね。上を見上げると空は澄み渡り、爽やかな気持ちにさせてくれます。透明度が高い『秋の空』気象学上『十種雲形』と呼ばれる雲の形や高さによって10パターンにも分類され、それぞれ名前がついているそうですよ。



②中山台に出現したこの植物たちの正体はいったい？

まず最初は、1. もこもこした可愛い形をした小さな木、箒のような細かい茎が特徴の秋に赤く紅葉するヒユ科バツシア属の一年草の『ホウキギ』（コキア）です。夏は緑、秋は赤と色を変え私たちの目を楽しませてくれます。続いては、2. 秋の彼岸ごろから開花することに由来するヒガンバナ科ヒガンバナ属の多年草『ヒガンバナ』です。艶やかな花姿や色のよう、花言葉は「情熱」です。ああーと納得してしまいます。最後は、3. イネ科シロガネ属の多年草の『シロガネヨシ』（パンパスグラス）です。ススキとよく似ていますが、草丈や穂の大きさは全然違います。園内のススキとの違いを比べて見ては！！



③秋の絶好の場所『民家園』も秋の支度を始めました。

暑く雨の少なかった夏が過ぎると、民家園も秋の準備に入りました。夏から咲いていたサルスベリやキバナコスモスも、まだ咲いていますが、垣根は変化を始めています。夏は青々としていた生垣ドウダンツツジは、秋仕様に色を変えながら紅葉の準備です。紅葉が始まると民家園付近は美しい景色を見せてくれます。



④春の七草と秋の七草との違いは？

春の七草は、1月7日に無病息災や五穀豊穡を願う七草粥を食べるのに対し、秋の七草は、草花を食べるのではなく目で楽しむものです。秋の七草は、『ハギ』『ススキ』『キキョウ』『ナデシコ』『オミナエシ』『フジバカマ』『クズ』の7種類です。今年の9月24日(月)の十五夜は、ススキと一緒にキレイな秋の月が見られるといいですね！！23日24日はススキを無料配布します。



## ●季節は夏から秋に移り変わっていきます。てくてく情報、次号もお楽しみに！